

広島大学経済学部

School of Economics, Hiroshima University

2025



目次

Contents

建学の精神 1

理念 1

経済学部沿革 1

経済学部長あいさつ 2

経済学科紹介 3

教員組織

各学科目の授業内容

■ 理論・計量経済学

■ 歴史経済科学

■ 経済政策

■ 応用経済学

■ 経営・情報

現代経済プログラム（昼間コース）

経済・経営統合プログラム（夜間主コース）

特徴的な履修モデル 11

進路動向 12

入試案内 13



建学の精神 | 自由で平和な一つの大学

理	念	平和を希求する精神
		新たなる知の創造
		豊かな人間性を培う教育
		地域社会・国際社会との共存
		絶えざる自己変革

経済学部の
沿革

昭和24年 5月	政経学部 政経学科 第一部（昼間部）が江波キャンパスに設置
昭和25年 4月	政経学部 政経学科 第二部（夜間部）の設置
昭和32年 4月	東千田キャンパスへの移転
昭和40年 4月	政経学科から経済学科、法律政治学科への拡充改組
昭和52年 5月	政経学部の経済学部、法学部分離による経済学部 経済学科の発足
平成元年 5月	経済学部 附属地域経済研究センターの設置
平成7年 4月	東広島キャンパスへの移転・経済学科 2コース制（昼間コース・夜間主コース）への改組
平成11年 4月	経済学部 附属地域経済システム研究センターの発足
平成16年 4月	地域経済システム研究センターが経済学部附属から社会科学研究科附属へ移行
令和2年 4月	地域経済システム研究センターが社会科学研究科附属から経済学部附属へ移行

経済学部長あいさつ

経済学の基礎・専門知識の修得と経済問題を発見し
解決することのできる経済分析能力の養成を目指します。

広島大学経済学部は、前身の政経学部が1949年に創設されて以来75年の歴史を有しています。1977年に政経学部から経済学部が独立し、1995年に東広島キャンパスに移転しました。現在、経済学部は、東広島キャンパスに昼間コース（現代経済プログラム）を、東千田キャンパス（広島市）に夜間主コース（経済・経営統合プログラム）をそれぞれおき、両キャンパスで研究教育を行っています。

経済学というと景気や株価の予測などお金儲けを連想するかもしれませんが。それらは経済学の研究対象の一部ではあるものの、少子高齢化や医療などの身近な問題から、技術進歩と雇用、グローバリゼーションと貿易戦争、そして気候変動にいたるまで経済学は様々な問題を取り扱っています。これらの問題は社会が安定を維持し私たちが幸せに暮らすために改善、解決すべき切実な課題であり、その本質を理解し解決策を考えるために経済学はあります。

広島大学経済学部では、積み上げ方式による経済学の基礎・専門知識の修得と、その基礎のうえに現代社会の様々な経済問題

を発見し、解決することのできる理論的・実証的・歴史的な経済分析能力の養成を目指しています。そのために少人数教育を学部教育の柱と位置づけ、3、4年次には「演習」、「卒業論文」を通じて学生が切磋琢磨し、専門知識の応用能力や論考する能力を鍛えるとともに、プレゼンテーション能力の向上に努めています。

以上を学生教育の基本としたうえで、広島大学経済学部では国際的視野と外国語によるコミュニケーション能力の習得を奨励しており、単位互換制度の積極的な活用などにより、留学しても4年間で卒業できるよう支援しています。また他学部とも共同してデータ分析に関する学習機会を提供し、テクノロジーを利用した問題解決能力の習得を支援しています。さらに高度な経済学を学ぶ意欲のある学生のために、学部3、4年次に大学院授業の履修を開始し、学部卒業後に大学院に進学すれば最短1年間で修士（博士前期）課程を修了できる学部・修士5年一貫教育プログラムを提供しています。



経済学部長 森 良次



経済学科紹介

教員組織

学部長	教 授 森 良 次
昼間コース主任	教 授 早 川 和 彦
夜間主コース主任	准教授 秋 山 高 志

理論・計量経済学

教 授	西 埜 晴 久	経済統計データの計量分析、統計学
教 授	早 川 和 彦	パネルデータの計量経済分析
教 授	宮 崎 浩 一	マクロ経済学、公共経済学
准教授	大河内 治	ゲーム理論や情報の経済学的手法を用いた国際、貿易、組織等の分析
准教授	増 澤 拓 也	ゲーム理論および数理経済学
助 教	中 川 雅 央	人口成長と経済成長の理論分析

歴史経済科学

教 授	森 良 次	近代ヨーロッパ社会経済史、ヨーロッパの地域政策
准教授	宮 澤 和 敏	経済諸学説の比較研究

経済政策

教 授	大内田 康 徳	産業組織論、競争政策
教 授	角 谷 快 彦	医療経済学、福祉をはじめ社会の諸課題の解決を試みる実証研究
教 授	山 口 力	公共経済学
准教授	高 島 伸 幸	経済政策、国家間協定の制度設計
准教授	安 武 公 一	国際経済学および複雑系科学（計算社会科学を含む）を応用した研究
准教授	山 田 大 地	国際経済学
助 教	Nguyen Thi Xuan Trinh	医療費、健康行動、および金融知識との関連性に関する研究

応用経済学

教 授	鈴 木 喜 久	ファイナンス、金融技術を活用したリスク管理手法およびリスクの計量分析、資産価格・エネルギー価格・企業価値の変動メカニズムに関する分析
教 授	千 田 隆	マクロ経済政策、特に金融政策について
教 授	瀧 敦 弘	日本経済について（特に労働市場について）の数量分析
准教授	小 野 貞 幸	情報の不完全性・非対称性を考慮した資産価格モデルの構築、金融資産のリターン・リスクの経済指標への依存性に関する実証研究
准教授	周 義 明	都市・地域経済学
准教授	山 崎 慎 吾	財政学
准教授	山 根 明 子	ファイナンスに関する実証研究
助 教	桃 田 翔 平	マクロ経済学・財政学・労働経済学

経営・情報

教 授	小 柏 葉 子	国際関係論、地域協力論
教 授	相 馬 敏 彦	社会心理学、対人ネットワーク
教 授	築 達 延 征	経営組織論
教 授	Vesa Peltokorpi	人的資源管理論、組織行動論
准教授	秋 山 高 志	経営戦略論、イノベーション・マネジメント論、社会ネットワーク論
准教授	徐 恩 之	マーケティング論、国際マーケティング論
准教授	原 田 隆	情報システム管理、分散型コンピュータシステム
講 師	金 宰 煜	管理会計論、原価計算論
助 教	Vuong Bao Ngoc	ファイナンス、インベストメント
助 教	Kuang Wenjun	財務会計論、会計政策論

理論・計量経済学



教授
早川 和彦

主な専門科目

昼間コース

統計学 1・2
マクロ経済学 1・2
ミクロ経済学 1・2
計量経済学 1・2 など

夜間主コース

統計学入門
ミクロ経済学
マクロ経済学 など

現代の世界では日本を含めて「市場経済」の国々がほとんどを占めています。市場経済とは売り手と買い手が自らの創意工夫に基づき、何を、どれだけ、作るか、また働く人たちをどれだけ雇い入れるか、突然の市況の変化に対応するために在庫をどれだけ用意するか、将来を見据えて生産設備の規模をどういうペースで拡大させていくか、見通しを誤って赤字が出たときにはどういう対応手段があるか、を常に考えて行動すると共に会社で働くか、あるいは自ら事業を興すか、その為の資金的ないし必要な知識といった準備はどのようなものか、についても自己責任で行動し、意志決定を行います。経済学は、非常に多くの企業や個人によってなされるこれらの行動の全体から結果として現れる様々な現象（経済成長率、物価の変化率、失業率、利子率、外貨準備高、為替レート、国債発行残高、所得や富の分布状態、地域の経済格差、水や空気汚染・CO₂による地球温暖化、自然資源をめぐる国際紛争）といった諸問題の原因と解決策を考える学問です。経済学は、アダム・スミスが1776年にいわゆる「国富論」を出版して以来240年あまりの歴史を持つといわれていますが、その間分析の形式の相違から「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」、および「計量経済学」

の3分野に便宜的に分けて論じられるようになっています。「ミクロ経済学」は個人と企業の行動の基準を消費による満足の最大化と利益の最大化にあると想定して、商品に対する需要の大きさや各商品の生産量の大きさを導き出し、各産業の発展や衰退、その理由を説明すると共に、働き手の受け取る収入の額とその変化を検討する分野です。「マクロ経済学」は、それに対してGDP・雇用率・失業率・経済成長率・物価変化率（インフレーションないしデフレーション）・財政状態・貿易収支・為替レート・利子率、といった大づかみ（マクロ）の数量を使った分析を行い、これらの変数が社会にとって望ましい大きさになるようにするにはどういう政策を実行することが必要か、を分析します。「計量経済学」はいろいろな経済データを収集しつつ、確率的な現象を理解するために役立つ理論や経済学の各種理論を応用して経済現象の数値的かつ統計的な分析を行います。コンピュータの高性能化に伴ってこの分野では高速で大容量のデータ解析も次第に可能になっており、急速に分析水準が向上しつつあります。これらの諸分野をバランスよく学ぶことが経済学の学習ではとても重視されます。

歴史経済科学



准教授
宮澤 和敏

主な専門科目

昼間コース

経済史総論 1・2
経済学史 1・2
日本経済史 1・2 など

夜間主コース

経済史総論
経済学史
日本経済史 など

みなさんは歴史という科目について、「たかさんの年号や固有名詞を覚えなければならない暗記科目」というイメージをもっているかもしれませんが、あるいは、「歴史は過去についての知識であって、現在とはかわりがない科目だ」と考える人もいでしょう。けれども、大学で学ぶ歴史は、そうではありません。実は、現在を理解するためには、過去について考えることが必要なのです。

たとえば、日本では大学を卒業してある企業に就職すると、男性労働者はその企業で長く働くことが一般的でした。そうした長期雇用慣行は崩れて久しいといわれますが、国際比較でみると依然として日本の男性労働者の勤続年数の長さはOECD諸国トップクラスです。ではこの先、雇用のかたちはどうなるのでしょうか。この問いに答えようとすれば、そのような雇用のかたちがなぜ形成されたのか、それは日本の産業発展のありかたとどのように関連し、また日本経済にどのような役割を果たしてきたのか、という問題を解決しなければなりません。このような問題を解決してくれるのが、日本経済史という科目です。

欧米世界に眼をむけると、グローバリゼーションを推進してきたはずのイギリスやアメリカ合衆国でそれに反対を唱える民衆世論が形成され、定着しています。イギリスのEU脱退やアメリカの自国第一主義路線はその反映です。では、戦後体制の転換を示唆するこうした出来事はなぜ起こり、それはグローバリゼーションの行方にもどう影

響するのでしょうか。あるいは、そもそも現代のグローバリゼーションは、後戻りすることのできない不可逆的な歴史過程といえるのでしょうか。このような問題を考えるために、19世紀後半以降の貿易、投資、移民の増加傾向（第一次グローバリゼーション）と2度の大戦によるその挫折、第二次大戦後の国際政治経済秩序の形成過程を学ぶのが、経済史総論1です。また経済史総論2では、産業覇権を握る経済大国の興隆と衰退をテーマに、なぜ産業革命はアジアではなくイギリス（西ヨーロッパ）で始まったのか、アメリカはなぜどのようにして経済大国となり1970年代以降低迷したのかといった問題を学びます。

さらに経済学史という科目では、これまでに活躍した偉大な経済学者の学説を学びます。たとえば、重商主義を批判して自由な経済活動の意義を説得的に説いたアダム・スミス、あるいは大恐慌からの回復を目指して新しい経済学を構築したJ・M・ケインズをはじめ、偉大な経済学者たちは、それぞれの時代の困難に対処する方法を提示して、新しい時代の道案内となってきました。そうした過去の学説には、現在の私たちが直面する問題を解決するためのヒントが豊富に含まれています。

以上のような科目によって、歴史の中に現代を位置づけ、現代を読み解く力を養うことが、この歴史経済科学の目標です。

経済政策

准教授
高島 伸幸

主な専門科目

昼間コース

経済政策論 1・2
国際経済学 1・2
公共経済学 1・2
国際経済政策論 1・2 など

夜間主コース

経済政策論
国際金融論
公共経済学
国際経済学 など

グローバル化の進展、ICT（情報通信技術）の革新、産業の高度化、異常気象や大規模自然災害の増加、新型コロナウイルス感染症の世界的流行などによって、わたしたちの経済活動の在り方は大きく変わってきました。こうした変化に伴い、これまでと同じような政策では解決できないような経済問題がたくさん出てきました。また、日々強まる国際社会の相互依存関係の中で、世界各国は、他国の政治・経済情勢に配慮しつつ、経済社会制度を新たな時代に適応させていく必要があります。

経済政策では、日本および世界が直面する経済の諸課題を解決・改善するために、どのような手法が有効かを中心に考察します。たとえば、経済政策課題を分析するための理論を開発したり、その理論が現実の経済問題の解決にどのように役立っているのかを実証的に検証・評価し、政策立案に役立てたりします。

経済政策には、公共政策を立案・評価・実施するために必要な理論・実証的分析ツールを主要な研究対象とする経済政策論・公共経済学・医療経済学や、グローバルな視点で国際貿易や経済発展、金融システム等の国際経済問題を研究対象とする国際経済学・国際金融論などの教育科目があります。

経済政策論では、産業・地域・環境などの諸問題をとりあげながら、経済政策の基礎理論やその応用を学びます。公共経済学では、政府が果たす

役割について学び、現実の公共政策の裏付けとなる理論について理解を深めることで、より良い社会経済システムを設計するにあたっての方法や諸課題について検討します。医療経済学では、経済学の知見を応用し、現在の医療制度の問題点や今後の医療政策の課題などについて考察します。また、国際経済学では、国際貿易・国際収支など国際取引に関する諸問題を学び、WTO（世界貿易機関）の役割などについての理解を深めます。国際金融論では、国際間の経済取引の仕組みについて学び、各国が協調して解決しなければならない現代の国際金融の諸問題を学びます。

これらの講義やゼミでの学習を通して、国内外のさまざまな分野で活躍する人材へと飛躍するための基礎力を養うことができます。卒業生は、大学やシンクタンクの研究者、公認会計士、税理士などの専門性の高い職業をはじめ、企業戦略の立案を行うビジネスマン、中央省庁や地方自治体において政策立案に携わる公務員などとして、多くの人が社会のリーダーとして頑張っています。経済学部で得た知識やスキルはすぐに役に立つものとは限りませんが、卒業後、社会で経験を積み、重要な職責を担うような立場になった頃から徐々にその力が発揮されてくるのが感じられるはずです。将来、社会であなたの能力を存分に発揮できるよう、多様な経験・知識・スキルを経済学部で獲得してください。

応用経済学

准教授
山根 明子

主な専門科目

昼間コース

金融論 1・2
財政学 1・2
地方財政論 1・2
ファイナンス 1A・1B・2・3 など

夜間主コース

金融論
財政学
地方財政論
ファイナンス 1・2 など

応用経済学の一つの柱は、財政です。政府は、財政活動を通じて、国民に幅広い分野（防衛から社会保障まで）にわたる公的な財・サービスを提供しています。国民は政府にあれもこれもと要求し、便益を得ようとする傾向があります。しかし国民は同時にその費用の負担者でもあります。租税とか社会保障費という形で財政を運営していくための費用を負担しなければなりません。このような国民負担を伴ってでもなお必要な公的サービスとは何でしょうか。また、その費用を、誰が、いつ、どのように分担し合えばよいのでしょうか。

わが国では、過去、その時々々の財政の費用を、その時の租税で負担せずに、借金でまかなう方法を繰り返してきました。そのため将来の返済のための増税を含めた潜在的な国民負担は膨大なスケールに及んでいます。財政が危機的状況にあり、構造改革による財政の再建が必要とされるゆえんです。財政の学習を通して、これからの日本のあるべき財政活動や財政制度の姿を探っていきます。

応用経済学の二本目の柱は金融です。わが国では、長きにわたって、家計による資産形成の重要性が唱えられてきました。「貯蓄から投資へ」政策の下、資産形成を支援する制度整備がなされました。個人投資家向けの優遇税制の少額投資非課税制度（NISA）や積み立てる掛金が全額所得控除の対象となり大きな節税効果が得られる個人型確定拠出年金（iDeCo）などがその例です。さらに、

2022年から高校家庭科で金融教育が始まっています。本学部では、高校からさらに進んだ専門的な金融の知識を学びます。また、金融業界は、いま激動の時代を迎えています。最近では、流通業や商社、外食・サービス業、メーカーなどが次々に金融業に参入しています。ネット銀行やネット証券も急成長しています。脱工業化の流れの中で、情報産業の一つである金融ビジネスの強化は、日本にとって急務の課題なのです。実際に、皆さんの先輩である経済学部（昼間コース）卒業生の約5人に1人が銀行や保険といった金融業界に就職しています。本学部では、銀行・証券・保険などの金融ビジネスに必要な不可欠な金融・ファイナンスの知識を修得できるように、指導を行っています。

応用経済学の三本目の柱は労働経済です。リーマン・ショック後は、失業率が5%前後で推移し、失業者数は300万人台をはるかに超える状況でした。このように、財市場・金融市場と、労働市場は連動します。またME革命や経済のサービス化・グローバル化の進展とともに、従来の終身雇用とは異なった雇用形態が急増しています。さらに従来の年功的賃金が急速に能力給・業績給に変わろうとしています。過労死・過労自殺も喧伝されています。さらには産業における最も基本的な諸関係である労働者と使用者または経営者との間の社会関係も重要です。労働経済では、こうした労働を取り巻く諸問題の解明に取り組みます。

経営・情報



准教授
秋山 高志

主な専門科目

昼間コース

特別講義（経営学）
特別講義（会計学）
特別講義（情報論） など

夜間主コース

経営管理論
マーケティング論 1・2
国際ビジネスコミュニケーション論
人的資源管理論 1・2 など

皆さんは大学を卒業すれば、遅かれ早かれ何らかの組織に所属し、社会に貢献することが求められます。所属する組織は、企業の場合もあれば、役所などの公共団体、非営利組織であるNPOの場合もあると思います。これら如何なる組織に所属しても、経営学、そして情報学は、皆さんが社会で貢献する上での心強い味方になってくれることでしょう。

例えば、どのようなリーダーシップを発揮すれば人は付いて来るか？人のやる気を引き出すには如何なるインセンティブが有効か？組織はどのような構造をし、それは如何なる性質を持つか？組織の目標を達成するためには、どのような戦略を立てることが必要か？顧客が求める製品・サービスを提供するためには、どのような市場調査を実施すれば良いか？これら全ての問いに対して、経営学は回答を用意してくれます。さらに、これらの回答は、皆さんが将来所属する組織が企業、公共団体、NPOの何れであれ、一様に有益な知識であるはずです。確かに、時には学んだ通りに行かない状況に遭遇することもあり、これらの知識を応用して使用しなければならないときもあります。その様な場合に、知識を応用できるためにも、まず基本セオリーをしっかりと理解していることが求められます。セオリーを全く知らず、五里霧中のまま行動するよりも、常にセオリーを念頭に、それを応用して活用することができれば、これ程心強

いことはありません。そのような行動が取れる皆さんは、社会人として、ビジネスマンとして、きっと他者に対する強い競争優位を確立できることでしょう。今日の厳しい競争社会を勝ち残って行くにあたって、極めて重要な行動特性であると言えます。

また、情報リテラシーという概念の重要性が唱えられるようになってから久しくなりました。情報リテラシーとは、情報を主体的に収集、選択、活用、編集できる能力のことです。新聞、テレビ、雑誌、ラジオに加え、インターネットが爆発的に普及したことに伴い、巷には真偽の不確かな情報、無益及び有害な情報が溢れています。この様な状況の中で、競争社会で他者に優越するためには、常日頃から情報にアンテナをしっかりと張り、自発的に真実な情報、有益な情報を抽出、活用、蓄積し続けていくことが求められます。そのために使用できるガジェットは近年多様化しました。PCに加え、スマホやタブレットを上手く利用し、効率的に情報を収集、活用していくことは、今日の情報化社会において必須な能力です。

経営・情報分野においては、以上の様な実学としての学問を皆さんが修得できることを目的に科目編成がなされています。学生時代に経営学、情報学をしっかりと学びましょう。そうすれば、将来の好敵手に今から大きく差を付けておくことが可能となることでしょう。



新入生歓迎イベント（昼間コース）



新入生歓迎イベント（昼間コース）



新入生歓迎イベント（昼間コース）



大学生協食堂



新入生歓迎イベント（夜間主コース）



新入生歓迎イベント（夜間主コース）



学位記授与式



新入生ガイダンス



かえて賞授賞式

現代経済プログラム

1. プログラムの紹介

「現代経済プログラム」は、本学部昼間コースの学生を対象にして、経済理論、経済史、経済政策など、主に経済学に関する専門的知識を修得し、応用することによって、現代社会の様々な経済問題を発見し、解決するために必要な理論的・実証的な経済分析能力を養成することを目標とするプログラムです。

本プログラムでは、1・2年次に履修する教養教育科目・専門基礎科目で、広い視野に立って現代の経済問題を理解するために必要な基礎知識を学ぶとともに、3・4年次でより高度な専門知識を学習し、2年間にわたる演習・卒業論文という少人数教育を履修することにより、社会に出て役に立つコミュニケーション能力や問題発見・課題解決能力などの実践的・総合的能力を習得し、社会が求める人材を育成することを目指します。

卒業後の進路としては、一般企業・銀行・NGO・NPOや地方自治体・官公庁等が主要なものです。さらに大学院に進学して高度な専門的知識を修得することによって、エコノミストや研究者などを目指すことも可能です。



昼間コースゼミ風景

2. プログラムで身につける力

本プログラムを通じて、次のような能力を身につけることができます。

- (1) グローバルな経済の分析や予測を数理的解析手法により行うことができる。
- (2) 社会経済の動向を長期的な歴史的視野から見通すことができる。
- (3) 地球規模の環境問題などに対しグローバルな視点から政策を立案して実行できる。
- (4) 社会福祉や資金調達などの生活に密着した問題を専門的知識・手法を応用することにより解決できる。



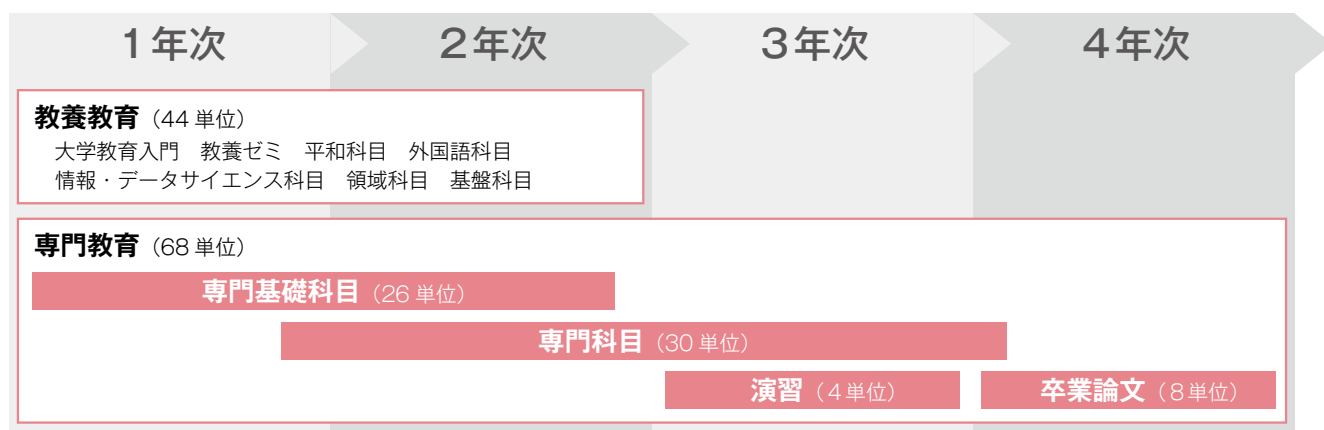
昼間コース授業風景

3. 学習支援体制

教養ゼミ担当教員が1・2年次のチューターとして、修学指導、生活指導を行います。また、3年次演習担当教員が3・4年次のチューターとして、修学指導（「卒業論文」指導を含む）、生活指導、就職指導などを行います。

注）東千田キャンパスで開講される夜間主コースの経営に関する授業科目について、5科目（10単位）程度受講することができます（令和6年度現在）。

カリキュラムの紹介 ※令和6年度時点



※自由科目（12 単位）：教養教育・専門教育から選択

〔経済学部支援室から〕

経済学部の支援室は、学生の皆さんが安心して楽しく学生生活をおくれるように、様々なサポートをしています。例えば、履修相談やゼミ活動の支援、さらには全学的な留学や就職に関する情報なども提供しています。また、経済学部後援会、経済学会、広楓会（同窓会）の事務局があり、学生表彰、留学経費補助、新聞購読などの支援事業も行っています。

講義棟には自学スペース、ロッカーや資料室が整備され、活発に利用されています。



Campus Life

藤川 凜也

[昼間コース]



私は、新型コロナウイルスが広がり始め、サークル活動や入学式等が自粛されていた時期に広島大学経済学部に入學しました。そのため、一年生の頃、大学のサークルと接点を持つことができませんでした。そこで、同じような状況にあった友達を探し、その仲間たちとオンラインで活動するインカレッジサークルを自分たちで作りました。

元々は数学同好会として始まったサークルでしたが、数学的素養を必要とする競技プログラミングを始めたことで、3年生になった今ではプログラミングを用いたゲーム作成等も行っています。プログラミングやゲーム作成を通じて、経済学にも関連があるアルゴリズムなども学ぶことにより、他の学生とは違う視野を得ることができました。入学する前に想像していたキャンパスライフとは少し違っていました。充実した大学生活を送るために主体的に行動した結果、コロナとうま

く付き合ってキャンパスライフを送れていると思います。

広島大学経済学部の一歩の魅力は「興味を持ったことは何でも学べる」ことにあると思います。大学は学習の自由度が高く、また、専門分野が他分野との関わりが強かったりと、いろんな分野に興味を持つ機会が多いです。広島大学経済学部では他学部の授業も受講することができるため、興味を持った分野を深く学ぶことができます。実際、私も、サークルでプログラミングを始めたり、ゲーム作成に必要な専門知識を得るため、他学部の授業を活用して効率よく学ぶことができました。

前述したように、経済学部では興味を持ったことは何でも学べます。受験勉強は大学での基礎を築きあげ、自分の可能性を広げるものです。なりたい自分への第一歩として、皆さんが悔いのない受験生活を送り、充実した大学生活を迎えられることを祈っています。

Campus Life

西本 光暉

[昼間コース]



私が広島大学経済学部に入ろうと思った理由は、兄が以前広島大学に通っており、非常に住みやすく、多くのことを学べると聞いていたからです。地元が近いからというものもありますが、4年間過ごす場所を決めるなら、将来のために学べて、充実した生活を送れるところにしようと思い、広島大学経済学部に入ろうと決めました。

広島大学には学ぶための環境が整っています。経済学部では様々な観点から経済学について学ぶことができます。代表的なミクロ経済学やマクロ経済学に加えて、意外な角度から経済について考える講義もあります。どの講義も新鮮な気持ちで学びを深めることができました。

ゼミでは統計ソフトの「R」を用いているようなデータを解析し、傾向や研究結果を調べています。学んでいることがとても実践的なので、大学卒業後にも活かせる知識を身に

着けることができます。

加えて、自分が所属している学部以外の授業を受けることができるため、教養教育科目や専門科目に関わらず、様々な学問分野についても学ぶことができます。私の場合、法学部や総合科学部の授業を受け、自分の知識や考え方を広げることができました。

他にも様々なことにチャレンジすることができます。留学に行ったり、自分の将来のために早い段階から就職活動に取り組んだりする人も多く見受けられる中、私は広島大学体育会フットサル部での部活動に力を入れました。同年代の仲間と集まり、多くの時間を共有し努力することに私は価値を見出しました。

大学生活は、学生として過ごせる最後の時間です。自由な時間を、価値を見出したものにささげ、それぞれの進路を実現できるよう、頑張ってください。最高の大学生活が送れるように応援しています。

私は3年次編入学試験を受験し、高等専門学校から広島大学経済学部へ編入しました。高等専門学校では、経営管理知識や情報処理技術について学んでいました。高等専門学校4年次に経済学の授業を受講し、さらに専門的に学びたいと考え、編入学試験の受験を決意しました。経済学部のカリキュラムでは、経済学の科目を幅広く学ぶことができます。また、自由に科目を選択することができるため、自分の興味や関心に応じた組み合わせ多様な学習方法により、様々な知識を身に付けることができると考えました。

私は、経済学の基礎であるマクロ経済学とミクロ経済学について学ぶことができるゼミに所属しています。ゼミでは主に、「マクロ経済学とミクロ経済学についての問題演習」と「経済政策に関するプレゼンテーション」を行います。問題演習では、公務員試験に出題される問題を利用し、解答の導出過程を同じゼミの学生の前で発表することで理解を深めています。プレゼンテーションでは、グループごとにテーマを設定し、発表をします。私のグループでは企業誘致について調べ、資料を

用いて発表しました。様々な価値観を持った仲間と交流しながら、議論を深めることで、問題解決能力や多角的な視野を養うことができました。

編入した直後は、卒業までに取得しなければならない単位数が周りの3年生よりも多く、新しい環境に慣れるまでせわしない毎日を過ごすことになるかと思います。そして、ようやく慣れてきた頃には就職活動が本格化します。私自身、焦りや不安な気持ちを抱えながら就職活動をスタートしました。しかし、広島大学では就活支援が充実しており、先輩やグローバルキャリアデザインセンターの職員の方々の親身なサポートのおかげで第一志望の企業から内定をいただくことができました。

編入学試験や大学生活を通じて、目標を達成するために、強い意志を持ち、粘り強く努力し続ける力を身に付けることができました。大学編入は決して楽な道ではありませんが、自分をステップアップさせるチャンスだと考えています。自分自身としっかりと向き合い、夢の実現に向かって、悔いの残らないように頑張ってください。応援しています。

Campus Life

渡邊 かれん

[昼間コース・編入学]



経済・経営統合プログラム

1. プログラムの紹介

「経済・経営統合プログラム」は、本学部夜間主コースの学生を対象にして、経済学、経営学、会計学、情報科学などの社会科学の総合的な素養を修得することで、現代社会が抱える複雑な諸問題を積極的に発見し解決できる人材、幅広い分野で活躍が期待できる人材の養成を目標としています。また社会人を受け入れることにより組織管理を担い、理論と実践の知的融合の場を作り出し、常に現実的な問題意識と新鮮な視点を持つ学際的・実践的な人材の養成を行います。

卒業後の進路としては、一般企業・国や地方自治体・社会福祉法人や病院等の公益法人が主要なものです。NGO・NPO等における組織管理を担う人材の輩出も視野に入れています。さらに大学院に進学して高度な専門的知識を修得することによって、研究者に加えて、税理士、公認会計士等の高度専門職業人の育成も目指しています。



夜間主コースゼミ風景

2. プログラムで身につける力

本プログラムを通じて、次のような能力を身につけることができます。

- (1) 中国地方における中核人材として活躍するため、地域経済／組織経営に関する専門的知識を活用できる。
- (2) 全国レベルで活躍できる中核人材となるため、学部教育と大学院教育が一体的に組み合わさったカリキュラム編成により、経済学、経営学、会計学、情報科学に関する専門的知識を応用することが可能な、高度な能力を発揮できる。



夜間主コース授業風景

3. 学習支援体制

教養ゼミ担当教員が1・2年次のチューターとして、修学指導、生活指導を行います。また、3年次演習担当教員が3・4年次チューターとして、修学指導、就職指導を行います。

注) 東広島キャンパスで開講される昼間コース等の授業科目についても一定の単位数を卒業要件に含めることができます。

カリキュラムの紹介



※自由科目 (20 単位) : 教養教育・専門教育から選択

東千田地区支援室から

東千田キャンパスは東広島キャンパスから離れていて広島市内にあり、学部では経済学部夜間主コースの他、法学部(昼間コース、夜間主コース)、大学院では人間社会科学研究科人文社会科学専攻の一部及び実務法学専攻の学生さんが在籍しています。東千田地区支援室ではその学生さんたちの入学から卒業まで学生生活に関することについて対応しています。例えば、カリキュラムに関するものの他、通学に必要な学割や就職活動に必要な証明書の発行をしています。

高校の時とは違い、大学では時間割の中から自分の勉強したい科目について選択し、履修登録をおこないます(自分なりの時間割を作ります)。そして講義、学期末試験を受け単位修得となります。それを積み重ねて卒業に至りますが、その中では分からないことや心配なことも出てくるのではないかと思います。そんなときには東千田地区支援室へ気軽に相談してみてください。また、東千田キャンパスでは、独自に課外活動団体(サークル)があります。どんなサークルがあるのか興味のある方は東千田地区支援室へ聞いてみてください。



Campus Life

河本 芽
[夜間主コース]



はじめに、数ある大学の中から広島大学経済学部にも少しでも興味をもっていただきありがとうございます。“夜間主コース”という言葉に馴染みの無い方や不安を抱いている方も少なからずおられると思うので、私が感じた経済学部夜間主コースの特徴について2点ほど話したいと思います。

まず1つ目はレベルの高い教育が受けられるにも関わらず、授業料が安いことです。夜間主コースの授業料は通常の国公立大学の授業料の半分なので、学生の中には自身が稼いだアルバイト代で授業料を払っている学生や奨学金を借りずとも大学に通っている学生もいます。講義は経済学、経営学を中心に他学部の講義や特定の他大学など幅広い分野の講義を受講し単位を取得することができます。私自身、1・2年生の時に東広島キャンパスや霞キャンパスで開講される講義を受講していました。夜間には開講されていない講義でも興味がある昼間の講義を受講できるということは非常に魅力的です。

そして2点目は、自由な時間が多い点です。基本的に授業は夕方の18時から始まるのでそれまでの時間を自由に使うことができます。昼間に開講されている講義の受講やアルバイト、興味のある資格取得に向けた勉強、趣味への

没頭、課外活動など好きなことに時間を使うことができます。私もこの時間を使いアルバイトをしながら自分の時間を多く確保することができています。1・2年次は昼間に開講されている講義を受けながら空いている時間にはアルバイトをしていました。3年次以降はアルバイトをしながら就職活動や今後のための学習などに時間を使っていますが、その他の時間も多くとることができています。時間が多いためこそできることは沢山あります。その時間を有効に使うことで豊かな学生生活を送ることができたと実感しています。

以上の2点が、私が感じた経済学部夜間主コースの特徴です。多少なりとも皆さんが進路を考えるうえで参考になれば幸いです。

最後になりますが、大学では自由な時間が多く、どのように使うかによって今後の人生に大きな影響を与えます。特に経済学部夜間主コースは自分で考えて使うことのできる時間が多いため、学業はもちろんのこと、自分の趣味の持っていることに積極的に取り組むことで、充実した学生生活を送ってほしいと思います。また、大学での出会いや経験はその1つ1つがかけがえのないものになると思います。皆さんのこれからの人生が豊かで実りあるものになることを心から祈っています。

私は、広島大学光り輝き入試総合型選抜（社会人型）を利用して経済学部に入學しました。

私が広島大学経済学部夜間主コースを選んだ理由は、広島市内の便の良い場所にキャンパスがあり、経済・経営が統合されたプログラムになっていたからです。経済学と経営学の両方を学ぶことで、より多角的な視点を持つことができ、私が実際に社会に出て感じていた疑問点の解決の糸口を探れるのではないかと考えました。

社会人学生は、「なぜ働きながら大学に入學しようと思ったのか」と人から一番聞かれます。単純に勉強したいだけであれば、大学を選ばずとも資格試験などに取り組みればいいのかもかもしれません。それでは何故、大学に、ということですが、私は様々な年代の社会人学生の方や、現役の若い学生の方たちと学舎を共にすることは意義があると思ったからです。人との関わりの中から学べることは沢山あります。大人になると関わる人が限定されて、視野を広く持つことが難しくなると感じていたため、それを解消したかったのです。つまり、人との関わりで得られる学びから自分の中での選択肢を増やす、という目的がありました。

大学と仕事の両立は容易なものではありませんが、新しいことを知れるのは良い刺激になっています。

そして現在、入学前から興味を持っていた、行動経済学を学べるゼミに所属しています。ゼミでは行動経済学の中でも公共政策手法であるナッジに焦点を当て、その基礎となる知見から活用例、さらに応用価値について議論しています。哲学的な論争や実証データまで幅広い観点から、私たちの行動を変えようとする試みがどのように行われているか、また人の行動を変えようとする試みは許されるのかという問題を考えるということを行っています。

入学する前に、社会人学生の方からの情報を得ることは私にとって難しいことでした。そのため、少しでもご入学を検討される社会人の方にとって、ご参考になれば幸いです。

最後になりますが、社会人学生の割合は、夜間主においても一割程度です。同級生となるほとんどは一般的な大学生の年代ということになりますが、年齢や経験の差を横に置いて対等に向き合うことであれば、大学生活をより良いものにできると 생각합니다。皆さんにとってキャンパスライフが実りあるものになることを願っています。

Campus Life

三浦 愛奈
[夜間主コース]



夜間主コース 主任 あいさつ



夜間主コース主任
秋山 高志

広島市の中心に位置する東千田キャンパスには、本学部夜間主コースの他にも、法学部昼間コースおよび夜間主コース、大学院人間社会科学研究科人文社会科学専攻の一部、実務法学専攻が設置されています。その立地の良さを生かして、広島大学における社会人教育の拠点ともなっており、世代間交流や多彩な人材の出会いの場となっています。

夜間主コースに在籍する学生の年齢・職業・問題意識は実に多様です。様々なバックグラウンドを持つ学生が理論と実践の知的融合の場を作り出し、互いに刺激しあい、化学変化を起こすことにより、常

に現実的な問題意識と新鮮な視点を持つ学際的・実践的な人材となっていくことが期待されます。授業の時間帯は主に午後6時～9時10分ですが、希望に応じて東広島キャンパスで開講されている経済学部昼間コースの授業や他学部の授業を一定の範囲で履修することができます。ゼミでは、少人数制で特定の専門分野やテーマについて活発に議論し合います。物事を体系的にとらえる能力、論理的思考能力、プレゼンテーション能力などを身につけ、一人でも多くの方が、広島大学経済学部卒業生として、社会で活躍していただけることを願っております。

● 特徴的な履修モデル ●

AI/データサイエンス キャリアパス履修モデル

第4次産業革命に伴う経済社会の変化の中で、AIやロボットはすでに社会の様々な場面で使われはじめており、また、IoTの普及とビッグデータにより、これまでに無かったまったく新しいビジネスが次々と生み出されています。単純な事務作業はRPAと呼ばれるソフトウェアロボットに取って代わられる一方、読解力と論理力さらにコミュニケーション能力の高い人財はますます必要とされています。海外の主要大学では専攻分野を問わず、データサイエンスの履修を求められることも珍しくありません。デジタル社会で活躍するには、どの分野でもデータ活用のスキルが必要なのです。

そこで経済学部では、AIやデータ分析を活用して新しい時代のビジネスを切り拓いて行こうとする向上心やチャレンジ精神に満ちあふれる学生を支援するため、“AI/データサイエンス キャリアパス履修モデル”を提示しています。

AIプログラマーに必要な力は、読解力と記述力に加えて、確率論と統計学、行列や微積分などの数学だと言われています。実はこうした分野は経済学を学ぶ上でも必要とされる知識であり、経済学部の選択必修科目にもなっているのです。したがって、経済学を学びながら努力を惜まずに好奇心を持ち続ければ、AIやデータ分析をビジネスに活用する**文系技術者**としてのキャリアを築いて行くことは十分に可能だと考えています。

“AI/データサイエンス キャリアパス履修モデル”では、基盤科目（教養教育科目）の「微分積分通論」、「基礎線形代数学」、情報・データサイエンス科目（教養教育科目）の「情報・データ科学入門」、「データサイエンス基礎」、「ゼロからはじめるプログラミング」、経済学部の専門科目である「統計学」、「計量経済学」などを履修することで、AI/データサイエンス・リテラシーレベルの力を習得します。

次のステージとして、主に情報科学部の専門科目である「データベース」、「ソフトウェアマネジメント」、「人工知能と機械学習」、「データマイニング」、「時系列分析」などを履修することで、応用基礎力の習得を目指します。

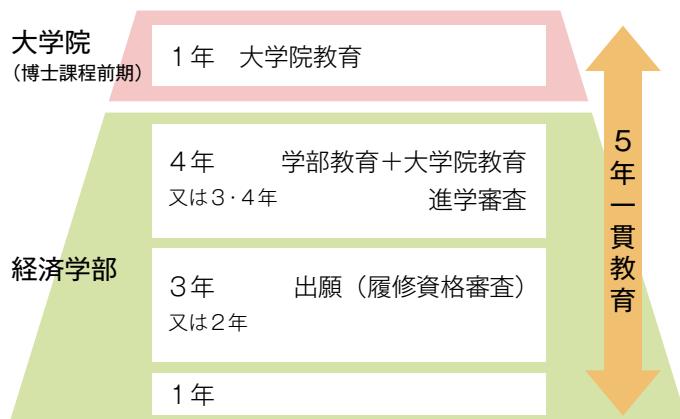
学生の皆さんが視野を広げられるように、情報科学部と連携して支援していきます。

学部・修士5年一貫教育プログラム

一定の基準を満たす経済学部生を対象に、大学院教育を前倒しし、学部4年次と大学院博士課程前期（人間社会科学研究科人文社会科学専攻経済学プログラム）の教育を連携させることによって、博士課程前期を最短1年間で修了できるよう、4年間の学士課程と1年間の博士課程前期とを合わせた「学部・修士5年一貫教育プログラム」を実施しています。

学部4年次（または3・4年次）に研究科の授業科目を15単位履修し、研究科進学後には、その単位を研究科の修了要件単位に含めることができます。

飛び入学とは異なり、計5年間で、学士及び修士の両方の学位を取得できます。学部卒業後の進路の一つとして活用されています。



大学院人間社会科学研究科ホームページ▶



Interview



大学院人間社会科学研究科
博士課程前期（2021年度修了）
小野 駿介さん

3年次の夏、就職活動がきっかけで、自分には何か突出したスキルや価値がないと感じていた時に、ゼミで、5年一貫教育プログラムについて説明を受けました。

私が所属する角谷ゼミは、学生の育成に力を入れており、研究をする上でのサポート体制がしっかりとしています。このゼミで、「プラス1年」かけたその先に、どんな未来が見えるのだろう、5年一貫教育でその「何か」を得られるんじゃないか、と申請することになりました。

4年次は大学院の授業の履修と並行して、研究に注力した結果、インパクトファクターの高い医療経済学分野の学術誌に掲載されました。

また、就職活動を再開し、無事内定を得ました。博士課程前期での就職活動は、3年次でのそれと比較して、アドバンテージがあると感じます。選考過程で研究経験そのものが生かされます。選択肢も大幅に拡がりました。結果、3年次には考えてもみなかった企業に進むことになりました。

「プラス1年」。この1年は、飛躍する1年です。ぜひ、大学院進学の道も検討していただきたいと思います。

● 進路動向 ●

経済学部卒業生の進路先は多岐にわたっています。過去3年間の就職等状況一覧表のとおり、昼間コースでは、80%弱の卒業生は民間企業に、20%強の卒業生は国家公務員も含めた官公庁を就職先として選んでいます。一方、夜間主コースでは、民間企業の比率が高い状況が続いています。

特に民間企業の業種内訳においては、昨今の経済動向や企業の採用活動の方針転換の影響を受けて、自身の活躍を求める分野、企業、業種の選択に変化がみられます。経済についての知識を身につけることが、ますます重要になってきています。

就職状況

過去3年間の
就職等状況一覧表

昼間コース

業 種	令和3年度	令和4年度	令和5年度
金融・保険業	25	28	36
サービス業	20	17	15
製造業	10	15	7
卸売・小売業	11	11	11
情報通信業	30	30	22
建設業	3	3	4
その他	14	15	12
地方公務員	21	21	16
国家公務員	12	16	13
進学	1	3	4
その他 (公務員希望、 資格試験準備等)	13	15	13

夜間主コース

業 種	令和3年度	令和4年度	令和5年度
金融・保険業	5	5	3
サービス業	10	8	8
製造業	1	3	0
卸売・小売業	4	5	3
情報通信業	6	8	5
建設業	0	1	0
その他	2	3	5
地方公務員	4	1	1
国家公務員	1	0	1
進学	0	3	3
その他 (公務員希望、 資格試験準備等)	7	4	7

主な進路先

令和5年度
主な進路先一覧

金融業、保険業

NTT・TCリース、あいおいニッセイ同和損害保険、アビリオ債権回収、ジブラルタ生命保険、ブロードマインド、楽天証券、みずほ銀行、りそな銀行、広島銀行、佐賀銀行、三菱UFJ銀行、山陰合同銀行、山口フィナンシャルグループ、十八親和銀行、静岡銀行、福岡銀行、関西みらい銀行、広島県信用組合、広島信用金庫、三井住友海上火災保険、三井住友信託銀行、損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険、第一生命保険、東京海上日動火災保険、日本銀行、明治安田生命保険相互会社、全国労働者共済生活協同組合連合会

サービス業

EY税理士法人、SRCグループ、アクシス、テルウェル西日本、インターワークス、東海東京フィナンシャル・ホールディングス、お茶の水パートナーズ税理士法人、デロイトトーマツコンサルティング、DYM、ユニヴィスコンサルティング、税理士法人ほはば、あずさ監査法人、監査法人トーマツ、きつかわ、ニコリオ、レーサム、エイブル、夢のおてつだい、エイチ・アイ・エス、イーエスアイ、レイスグループ、ブリッジインターナショナル、水光エンジニア

製造業

ENEOS、キャノン、スズキ、ウッドワン、日本製鋼所、住友電気工業、日産自動車、アンデルセン、タカキペーカリー

卸売・小売業

ゲンキー、井上特殊鋼、フジ、マルエツ、メタルワン、新日配薬品、アケボノクラウン、ペガコーポレーション、ムライ、岩井産業、国分西日本、サンドラッググループ、進和

情報通信業

Qsol、TIS、エスツーアイ、サイボウズ、スターネット、レバレッジズ、伊藤忠テクノソリューションズ、あいテレビ、アシスト、エヌ・ティ・ティ・データ九州、エム・アイ・ティシステム開発、ダブルス・パートナーズ、デジタルアイデンティティ、マイナビ、ラクス、リクルート、中国放送、富士通鹿児島インフォネット、iimon、SFIDAX、デザインネットワーク、合同会社ミッチャク、日本ソフト技研、両備システムズ、Bee、ノバシステム、データシステムソリューション

建設業

竹中工務店、広成建設、勝電気、中日本高速道路、積水ハウス

その他

近畿日本鉄道、西日本旅客鉄道、日本通運、沖縄電力、九州電力、四国電力、中部電力パワーグリッド、オープンハウスグループ、穴吹興産、大東建託リーシング、日本郵政

地方公務員

東京都、広島県、東広島市、鳥取県、堺市、徳島県、香川県、松山市、福岡県、福岡市、中間市、大分県、小矢部市役所

国家公務員

金融庁、経済産業省、広島高等裁判所、広島国税局、東京国税局、福岡国税局、四国地方整備局、中国運輸局、福岡財務支局、長崎税関、中国地方整備局

大学院進学

一橋大学大学院経済学研究科、関西大学大学院会計研究科、広島大学大学院人間社会科学研究科、熊本大学大学院社会文化科学教育部、慶応義塾大学大学院経営管理研究科

■ インターンシップによる単位認定について

実習時間が30時間以上のインターンシップに参加した学生には、インターンシップ報告書及び研修機関から提出された評価書等を基に、単位認定を行っています。

■ グローバルキャリアセンターについて

グローバルキャリアデザインセンターでは、学生の進路・職業選択を支援する多彩な活動を展開しています。

グローバルキャリアデザインセンター ホームページ▶



● 入 試 案 内 ●

アドミッション ポリシー

入学者受入方針

経済学部では、卒業後、次のような分野での活躍を目指す学生を求めています。

- 1 官公庁や企業での活躍を目指す学生
- 2 先端領域のビジネス分野でビジネスモデルの開発や起業を目指す学生
- 3 グローバル経済の分析や予測を、数理的分析手法を駆使して行うエコノミストを目指す学生
- 4 地球規模の問題に対しグローバルな視点から政策を立案し実行するリーダーを目指す学生
- 5 従来になく独創的な理論の構築を目指し、深い思索と幅広い視点から学問研究に従事しようとする学生



入学選抜の概要

詳しくは、入学者選抜に関する要項及び各募集要項を参照してください。



区 分				合否判定の基準		
一般選抜	前期日程	昼	110名	大学入学共通テスト、個別学力検査		
		夜	20名			
	後期日程	昼	25名	大学入学共通テスト、小論文		
		夜	5名			
広島大学光り輝き入試	総合型選抜	国際バカロレア型		昼	若干名	IB最終試験6科目成績評価証明書、志望理由書、面接
		社会人型		夜	10名	小論文、面接、(英語民間試験成績証明書)
		フェニックス型		夜	若干名	小論文、面接
		外国人留学生型	2月実施	昼	若干名	日本留学試験、英語民間試験成績証明書、個別学力検査
			3月実施	昼	若干名	日本留学試験、英語民間試験成績証明書、小論文
	学校推薦型選抜Ⅱ型	昼	15名	大学入学共通テスト、調査書、推薦書、志望理由書、面接		
		夜	10名			
	第3年次編入学試験	推薦	昼	3名	口述試験	
一般		昼	2名	筆記試験、口述試験		

一般選抜

大学入学共通テストの利用教科は、「国、地歴・公民、数、理、外、情」の「(前期日程) 6又は7教科8又は9科目」「(後期日程) 5又は6教科7又は8科目」です。

○前期日程(昼間コース・夜間主コース)

個別学力検査は、昼間コースは「数、外」、夜間主コースは「外」です。

○後期日程(昼間コース(文科系・理科系)・夜間主コース)

昼間コースは、出願区分(文科系・理科系)によって、大学入学共通テストの配点が大きく異なります。ただし、合格判定は、出願区分の区別なく総合点で判定します。

夜間主コースには、出願区分はありません。

広島大学光り輝き入試

○総合型選抜

国際バカロレア型(昼間コース)

対象：国際バカロレア資格を有する者又は取得見込みの者で次のいずれにも該当する者

- ①日本語を母語とする者又は日本語A・日本語Bのいずれかを履修している
- ②数学(HL)を履修している

社会人型(夜間主コース)

対象：大学入学時満22歳以上の者

フェニックス型(夜間主コース)

対象：大学入学時満60歳以上の者

○学校推薦型選抜Ⅱ型(昼間コース(A区分・B区分)・夜間主コース)

大学入学共通テストの利用教科は、昼間コースA区分は「国、地歴・公民、数、理、外」の「5又は6教科7又は8科目」、昼間コースB区分及び夜間主コースは「国、(地歴・公民、数、情)、外」の「3教科3科目」です。

対象：高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者で、出身学校(高等学校長等)が責任をもって推薦でき、合格した場合、入学を確約できる者。また、昼間コースB区分では、前述の条件に加え、次のいずれにも該当する者を対象とします。

- ①高等学校等において商業に関する学科の課程を履修した者又は総合学科等において商業に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む)した者
- ②所定の検定試験に合格した者

第3年次編入学試験(推薦・一般)(昼間コース)

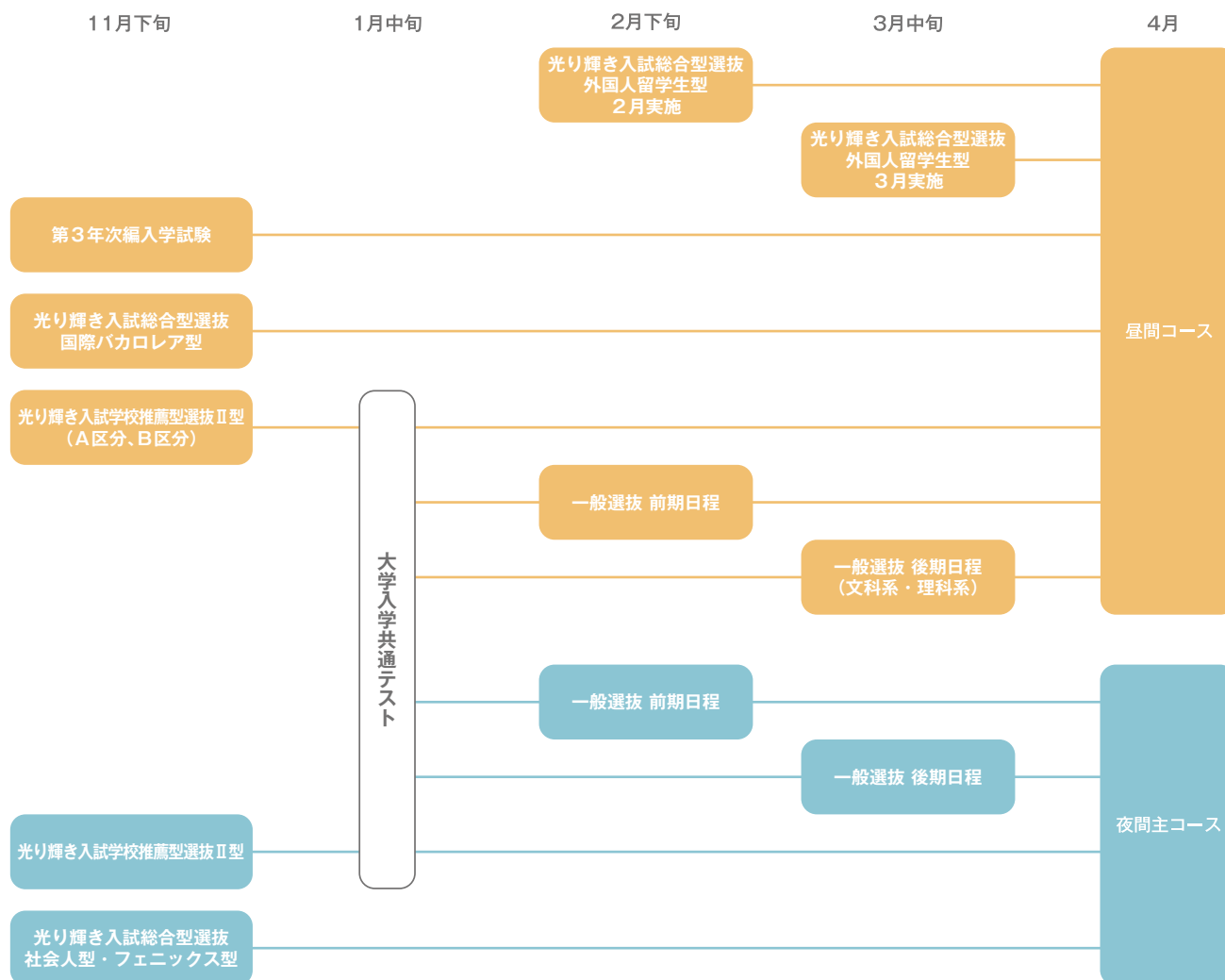
対象：短期大学、高等専門学校や専修学校の専門課程を卒業・修了した者、あるいは大学に2年以上在学し、所定の単位数を修得(見込みを含む)した者

第3年次編入として、本学部が定めた認定基準により、入学後に既修得単位の認定を行います。



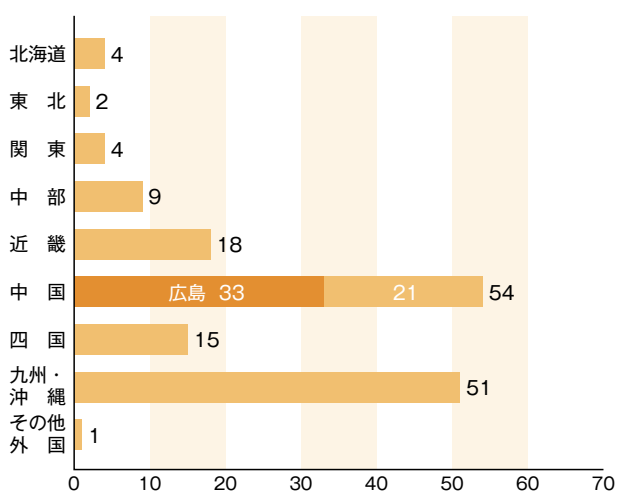
第3年次編入学試験募集要項▶

スケジュール

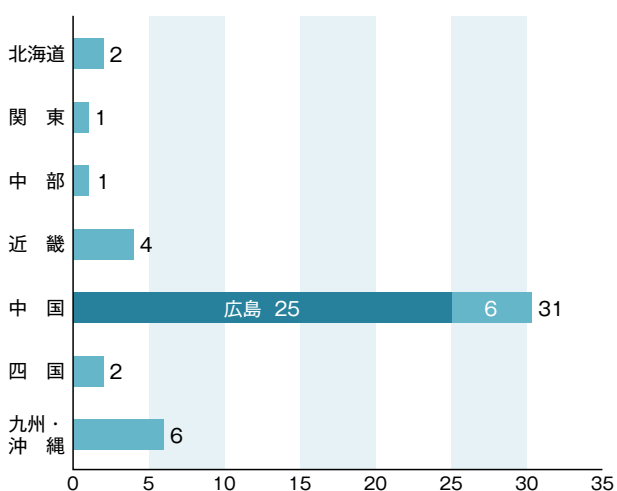


地域別入学者数 (令和6年度)

昼間コース



夜間主コース



MAP



広島大学
経済学部

日間コース（東広島キャンパス）

〒739-8525 東広島市鏡山1丁目2番1号
TEL：082-424-7217 FAX：082-424-7220
E-mail：syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

夜間主コース（東千田キャンパス）

〒730-0053 広島市中区東千田町1丁目1番89号
TEL：082-542-6961 FAX：082-542-6964
E-mail：senda-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/econ>